



学校だより  
三年先の稽古

発行  
校長  
益学  
朗

学校教育目標  
夢を求め、健やかで、温かい生徒の育成

### 特集 福島県立高等学校の入試制度について

いよいよ本格的な受験シーズンに突入しますが、福島県立高等学校の入試は、昨年度から大きく変わりました。3年生とその保護者の皆さんはよくご存じだと思いますが、改めてご確認ください。また1・2年生の保護者の皆さんも、どうか参考になさってください。

#### 昨年度から始まった新しい入試制度

①前期選抜：**特色選抜**(従来のⅠ期選抜に代わる)←学校により定員の5～50% (3/3～5) 選抜方法：学力検査250点+それ以外250点～750点=500点～1,000点満点

※出願の段階で特色選抜・一般選抜の両方に出願することもできる。特色選抜で不合格の場合、一般選抜に回ることができる。

- ・学力検査(5教科)250点満点(ただし**※傾斜配点**あり)
  - ・志願理由書
  - ・調査書(配点区分は高校・学科により異なる)
  - ・特色面接(点数化するが)
  - ・**※特色検査** 配点区分は高校・学科により異なる)
- ※配点や実施内容は高校・学科により異なるので各校の要項をよく確認すること

**一般選抜**(従来のⅡ期選抜に当たる)←学力検査を重視 選抜方法：学力検査250点+調査書250点=500点(+面接)

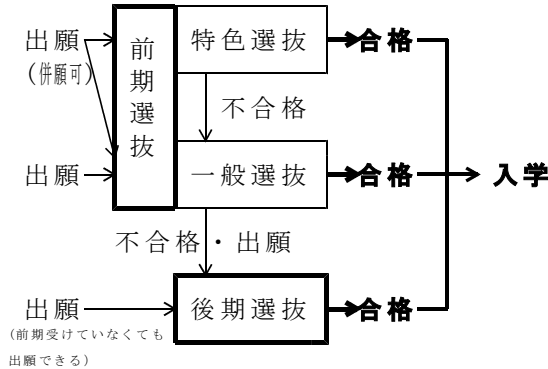
- ・学力検査(5教科)250点満点(ただし傾斜配点あり)
- ・調査書250点満点(「学習の記録」**※195点**、「特別活動等の記録」55点)
- ・面接(学校によっては実施するところあり)

※3日間で実施：第1日・学力検査(国語・数学・英語・理科・社会の順)・(面接) 第2・第3日・面接や特色検査(実技など) ←学校によって

②後期選抜←(従来のⅢ期選抜)定員に満たない場合の追加募集。面接・書類審査など(3/22)で選考する。

- 選抜方法
- ・調査書(「学習の記録」135点、「特別活動等の記録」は高校・学科により異なる)
  - ・面接(点数化するが)
  - ・小論文 配点区分は高校・学科により異なる)

#### 【前期選抜～後期選抜までの流れ】



#### 【注意語句】

- ※傾斜配点** とは？  
学科の特性により、特定の教科の配点の比重を高くする方法(例えば数学が1.2倍に指定されている学科では、実際の数学の得点が40点であれば、40点×1.2倍=48点となる)
- ※特色検査** とは？  
小論文や実技など
- ※195点** とは？  
3年間の評定の合計(国語・社会・数学・理科・英語は評定(5~1)のまま 最高5×5教科×3年=75点、音楽・美術・保健・技家は評定を2倍(10~2)にして計算 最高5×2倍×4教科×3年=120点、計195点)

#### 新型コロナウイルス感染症に係る特別措置

- 1 学力検査の出題範囲の縮小**  
全教科で、3年生の最後の学習分野を中心に宿題範囲から除外する。
- 2 中学校3年時の大会実績等について**
  - (1) 特色選抜：大会実績や資格取得のみで出願要件を限定しない。
  - (2) 大会実績を残せなかった志願者が不利益にならないよう、実技試験や面接を工夫する。
  - (3) 1・2年時の実績は点数化するが、3年時の大会等の実績は入学判定の選考資料としない(ただし3年時の資格試験の成績は選抜資料とすることができる)。
- 3 試験当日の新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザ発症者等への配慮について**  
→(裏面をご覧ください)

※詳しくは各高校の**入試実施要項**(各校のホームページで、どなたでもご覧いただけます)をお読みください。受験生の皆さんは、志望校の入試要項をよく読みこんで、それに合った対策や作戦を立てることも大切な要素です。しっかり頑張りましょう！